

自分らしい就農と暮らしを始めて  
みませんか！？

## 個別就農相談・現地案内(随時受付)

### ◇ 現地見学

現地の農場見学は、希望に合わせた見学が可能です  
なのでお気軽にご相談ください。

### ◇ 対面＆オンライン相談

当市での暮らしや就農関係の情報を対面であったり、  
オンラインでの相談も受け付けております。

## 今後の農業体験プログラム(企画中)

### ◇ 収穫期に合わせた体験を計画

農業に触れ、生産者の声を聞き、大田市のぶどうを  
見てもらうため、R8.9月にぶどう収穫体験を開催し  
ました。

次回の開催日程や詳しい内容は決まり次第、市の公  
式HPに掲載します。

問 い 合 わ せ 先

## 大田市におけるぶどう栽培の魅力

大田市では昭和34年に鳥井町でぶどう栽培が始まり、昭和39年に大田市ぶどう生産組合を発足し、60年以上の歴史がある産地です。

当産地では、ビニールハウスを活用して、デラウェアを中心に、シャインマスカットや島根県オリジナル品種“神紅”などを栽培しています。

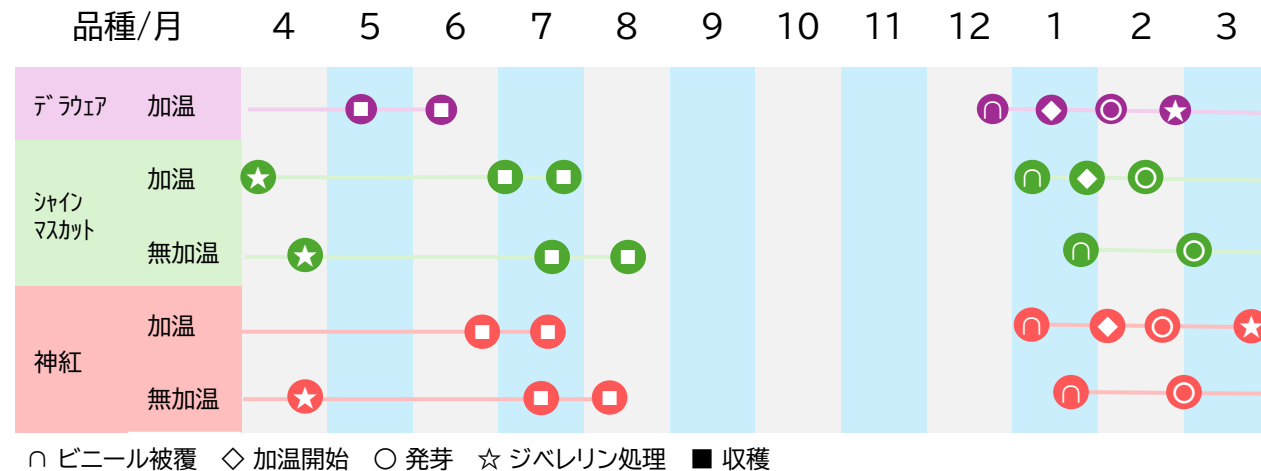
- 1 共同の**集荷場**があり、栽培に集中できる環境
- 2 ぶどうが成園になるまで**機械貸出等**の手厚いサポートあり
- 3 人数が必要な作業は**組合員同士**での助け合い
- 4 栽培技術など先輩農家に**相談**しやすい
- 5 生産組合は**若手**が中心(40代が中心)



## 年間栽培スケジュール

品種や作型を組み合わせることで、労力分散を図ります。農繁期は3～9月で、ジベレリン処理や収穫などの作業がたくさんあります。

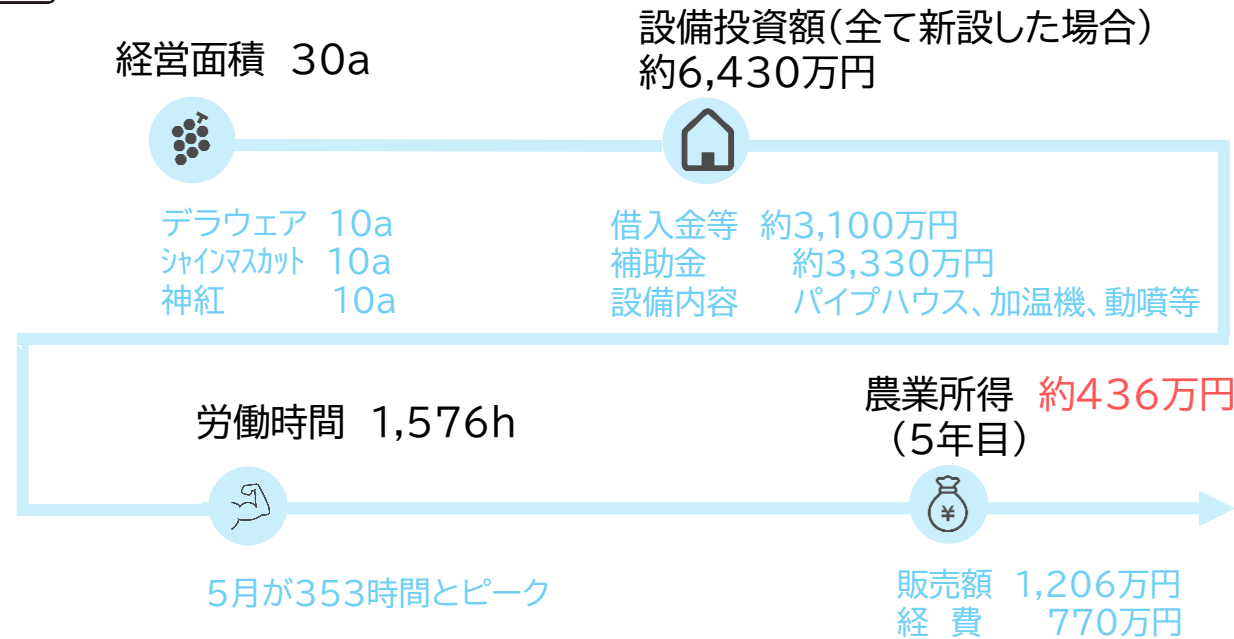
10～12月で、土壌改良やせん定で急ぐ作業がなく、一休みできます。



## ぶどう栽培の就農モデル

- ✓ 就農と同時にぶどう苗木を定植しても成園化に5年はかかり、**最初の3年間はほぼ無収入になります。**
- ✓ **最低限3年間は無収入にも耐えられる貯蓄等が必要です。**人によっては、他農家でアルバイトされる方もいます。
- ✓ 中古ハウスの活用は可能で、初期投資設備額を抑えることができますが、ハウスが老朽化しており**修繕が必要になります。**

📅 1人でぶどうを栽培した場合の試算例



※就農5年後のモデルであり、所得を保障するものではありません。  
 ※農業経営においては、天候等の気象条件や経営者の技術レベルによりこれらの値は変わります。  
 ※補助金は最大限の活用した場合の補助額です。事業の有無等により変動があります。

## 大田市や生産組合が求める人物像

- ✓ **大田市に移住し**、家族などの周りの方の理解・協力を得られる方
- ✓ 独立自営就農を目指す**25～35歳程度までの方**
- ✓ 成園化するまでの生活費があり、それとは別に**500万円程度の自己資金**がある方

## 移住・定住・空き家に関する情報

- ✓ 大田市定住PRサイト「どがどが」をご覧ください。

詳しくはこちら

